

探询前行之路

日本的中小學生想从事什么工作？他们实际的毕业前景如何？最近，一种在不同年龄阶段进行的职业教育备受关注。通过这种教育，在从小学生到研究生的各个年龄阶段，帮助学生理解自己的个性、掌握有关职业方面的知识，从而养成能够正确选择就业方向的能力。本期将介绍这种职业教育的相关情况。



这个图标表示在“点击日本”的网页上登有相关信息。<http://www.tjf.or.jp/clicknippon/>

受欢迎的职业



日本的中小學生想从事什么样的职业呢？受欢迎的职业往往反映出所处时代的经济、社会以及区域的状况。例如，游戏开发人员、福利护理士或家庭陪护等职业受欢迎，分别反映了电子游戏极有人气和老龄化程度迅速加剧等当今日本的社会状况。另一方面，也有一些不直接受社会变化影响的人气职业，如学校的老师、医生、公务员等。

理想职业的前 10 名

初中男生	高中男生
1 棒球运动员	1 学校的老师
2 足球运动员	2 公务员
3 学校的老师	3 医生
4 医生	4 理疗师、临床化验师、牙科医务人员等
5 公务员	5 药剂师
6 技术人员、工程师、修理工	6 警察
7 汽车修理工、汽车设计师	7 研究人员、大学教师
8 游戏开发人员、游戏程序员	8 技术人员、工程师、修理工
8* 演艺圈（歌手、配音演员、搞笑艺人等）	9 法律人士（律师、法官、检察官）
10 法律人士（律师、法官、检察官）	9* 消防员（救援、救护人员）

* * 的部分为并列排名。

初中女生	高中女生
1 保育员、幼儿园老师	1 学校的老师
2 护理士	2 保育员、幼儿园老师
3 漫画家、插图画家	3 护理士
4 演艺圈（歌手、配音演员、搞笑艺人等）	4 药剂师
5 美容师、理发师	5 理疗师、临床化验师、牙科医务人员等
6 学校的老师	6 公务员
7 驯兽师、动物园等的饲养员	7 医生
8 蛋糕师、甜品师	8 营养师
9 时尚设计师、设计师	9 福利护理士、家庭陪护人员
10 翻译（口译、笔译）	10 心理顾问、临床心理医生

摘自“第 1 次儿童生活状况普查”（2005 年）

选择高中及高中毕业后的选择

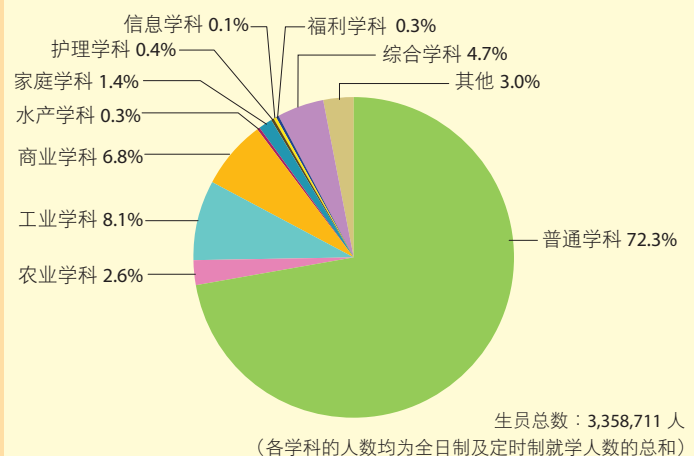


随着经济条件不断改善及少子化进程的不断加剧，高中及大学等的升学率也大幅度上升。

1974 年的高中升学率超过 90%，现在已经上升到 98% 左右。按学科的不同，日本的高中可以分为三类：普通高中（普通学科）、专科高中（专业学科）、综合高中（综合学科）。其中，专科高中的学科里又包含农业、工业、商业、水产、家庭、护理、信息、福利等。综合高中是 1994 年设立的新型高中，它兼具了普通高中和专科高中两者的特点。过去，高中毕业后的出路基本上是：普通高中的学生升学，专科高中的学生就业。一般来说，专科高中的毕业生都会从事与专业对口的职业，在工作中发挥学校里学到的专业技能。但是，近年来，专科高中毕业后升入专修学校，而后再就职或者再升入大学等，其出路逐渐多样化。因此，可同时应对就职和升学两种出路的综合高中应运而生。综合高中问世后，其数目不断增加，从当初的几所扩大到了 298 所（截止 2006 年）。另外，普通高中里也有很多开设了能够重点学习专业知识的学科，如信息学科、体育学科、英语学科等。

从课程来看，日本的高中可分为全日制、定时制、函授制这三种。在全日制课程学习的学生占全体的 92%。

高中各学科的生员比例



摘自“平成 20 年度学校基本调查”（2008 年）

选择大学



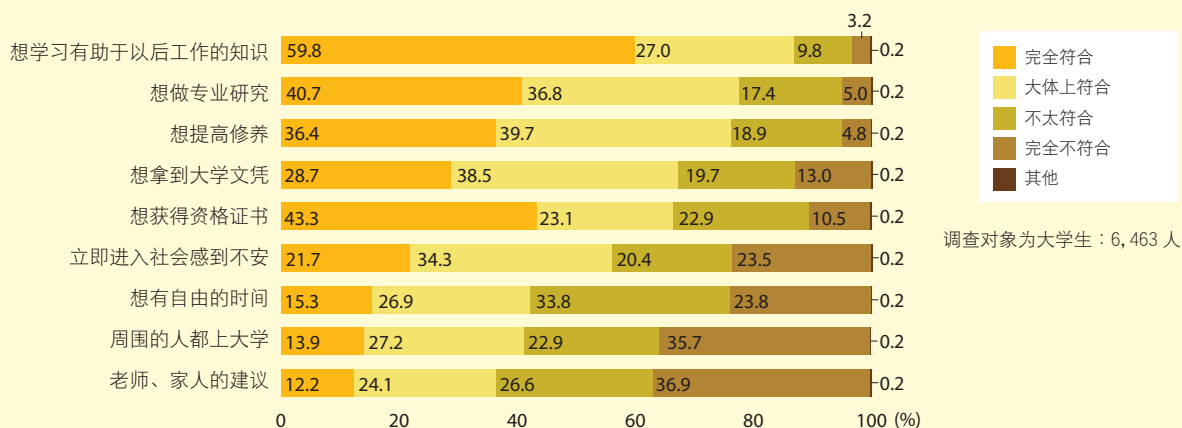
高中毕业后的升学率也大幅上升，尤其是 1976 年设立专修学校之后的增长格外显著。1975 年的升学率为 25%，2007 年则上升到 75% 左右。现在，由于受到少子化的影响，如果不是非名牌大学不读，只要有意愿几乎所有人都能升学。长年来为高中生提供升学信息的 License Academy 的国分浩先生指出。“很多学生的想法是‘为了满足父母的意愿，不管如何，先去念四年制大学吧’。为什么上大学？为什么学习？这种目的意识很薄弱，而且，他们基本上没有要在学校毕业后工作自立的想法。这些可以说是最近比较多的倾向”。他还说：

“以前，报考专门学校^(注)的人基本上都有很明确的目标意识，但最近，有些学生只把进专门学校当做是自己爱好的延伸。”

在“第 1 次儿童生活状况普查”中，虽然有近 70% 的高中生回答有以后想从事的职业，但是，当问及“是否为此而努力”时，将近 40% 的学生回答说“没有”。可以说，有很多人虽然有想从事的职业，但至于该职业的具体内容，他们知之甚少。

(注) 特指开设医疗福利、美容等专业课程的专修学校。

上大学的理由

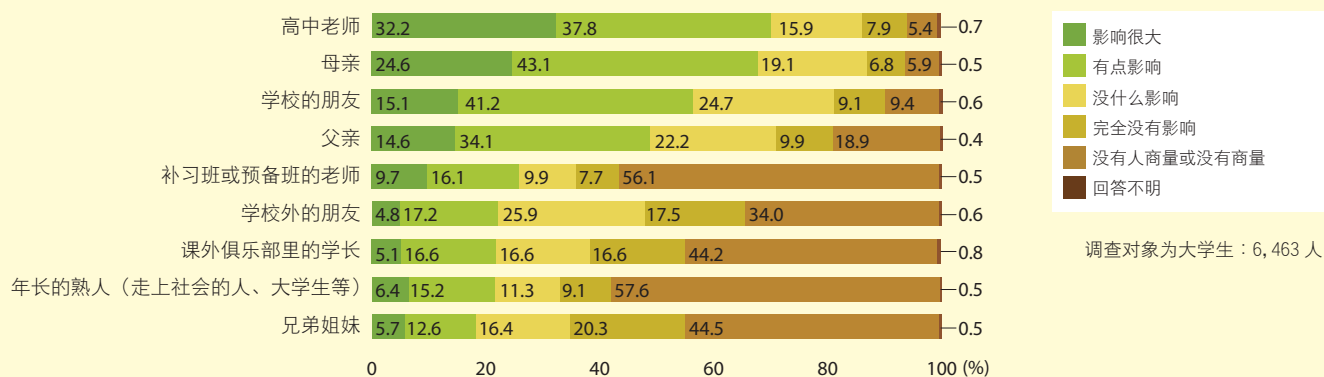


摘自“关于出路选择的回顾调查——以大学生为对象”（2005 年）

和谁商量？

本期《人物采访》介绍的诗织说，在选择高中时，老师的建议有很大的影响。那么，学生们在决定高中、大学的时候，大都跟谁商量呢？

决定大学时受谁的影响？



摘自“关于出路选择的回顾调查——以大学生为对象”（2005 年）

【参考资料及固有名词对照】

- 第 1 次儿童生活状况普查：「第 1 回子供生活実態基本調査」Benesse 教育研究開発センター、2005 年
- 平成 20 年度学校基本调查：「平成 20 年度学校基本調査」日本文部科学省
- 关于出路选择的回顾调查——以大学生为对象：「進路選択に関する振り返り調査——大学生を対象として」Benesse 教育研究開発センター、平成 17 年
- 13 岁的 Hello Work：『13 歳のハローワーク』幻冬舎
- License Academy：ライセンス・アカデミー

- 天职寻找队的职业体验网：天職みつけ隊職業体験ネット
- NHK 教育台节目“平成年轻人工作图鉴”：「平成若者仕事図鑑」NHK 教育テレビ
- 职业开始周：キャリアスタートウィーク
- 职业体验儿童乐园：キッズニア
- 小不点长门商店街：ちびなが商店街
- 小不点货币：チビー
- 无业青年：ニート
- 自由职业者：フリーター

了解职业的各种机会和场所

大家能说出多少个自己知道的职业? 据说, 现在日本有将近 3 万种工作。但中小學生所知道的职业非常有限, 大多是自己的父母或者周围的人所从事的职业。如今, 工作的人群中在企业里上班的人占了 80%, 在日常生活中接触各种职业的机会很少, 因此对职业知之甚少或许是一件无可奈何的事情。但是, 了解社会上有哪些职业, 了

解在这些职业的交织下社会是怎样形成的, 这些都是考虑自己未来人生的第一步。

现在, 日本的中小學生在什么样的场合下能够了解职业的相关知识、有机会来体验工作呢?

了解所谓职业



©GENTOSHA

2003 年 11 月, 一本名为“13 岁的 Hello Work^(注)”的书出版发行, 书中介绍了 514 种形形色色的职业。这本书一问世便引起了巨大反响, 到 2007 年销售量超过 130 万册, 自发行以来, 一直是畅销书之一。2005 年, 开设了一个与这本书相关的网站。网站上提供了各种检索职业的方法。如选择“喜好”, 只要点击自己喜欢的项目, 比如“喜欢昆虫”、“喜欢舞蹈”、“喜欢交通工具”等, 就可以检索到各种相关的职业。再如选择“回忆”, 只要根据自己的实际情况在网站上的检测表里选择小学时代的范例, 就可以知道自己属于“循规蹈矩的良民”、“为社会奉献的热心人”或“开朗的活

动家”等 8 种类型中的哪一类, 从而可以查到适合自己个性的职业。此外, 网站上还有一个专门的区域, 可以就自己感兴趣的职业, 向实际工作的人进行提问。

除了“13 岁的 Hello Work”之外, 还有很多介绍职业、提供咨询的书、电视节目及网站等。

(注) Hello Work : 在日语里指“公共职业介绍所”。

License Academy(日语) <http://shinronavi.com/>

天职寻找队的职业体验网(日语) <http://www.syokutai.jp/>

NHK教育台节目“平成年轻人工作图鉴”(日语) <http://www.nhk.or.jp/shigoto/>

理想职业检索网(日语) <http://www.shigotosagasi.com/>

体验做买卖的乐趣

开展工作现场体验活动的地方不断增加。2006 年, 来自墨西哥的“职业体验儿童乐园”在东京开业, 这是一个提供模拟体验的学习娱乐设施, 可以让孩子们学习 80 多种职业。该设施尤其是在小学生中有很高的人气。



在“职业体验儿童乐园”体验消防工作的孩子们。

© KidZania

在日本山口县长门市, 从 2006 年开始每年举办一次“小不点长门商店街”。该商店街的名称一说是: “为孩子们而设, 由孩子们管理的长门商店街”的简称。商店街里除了有花店、文具店、面包店等之外, 还有职业介绍所、银行、报社、电视台。来到小不点长门商店街的小学生们, 先去职业介绍所找工作。工作一个

小时可拿到只能在商店街里流通的“小不点货币”, 用这种钱可以在商店里买东西。中学生当商店的老板, 负责陈列商品、指导小学生店员工作, 同时还担任会计。2009 年 2 月举办的为期两天的“小不点商店”接待的客人超过 1 万人次。



孩子们在体验制作点心的工作。

© Nagato Chamber of Commerce and Industry



小不点零食店挤满了小客人。

© Nagato Chamber of Commerce and Industry

不断扩大的工作现场体验活动

日本文部科学省提出了针对中小学各个年龄段开展职业教育的方针。在职业教育中，在工作现场进行实际体验的环节备受重视。2002年，日本全国约11,000所学校中，超过90%的学校开展了一天以上的工作现场体验活动。自2005年起，又启动了一项面向初中生的工作现场体验项目——活动时间超过5天以上的“职业开始周”。2007年，有4,040所学校开展了这一活动。

东京都江户川区立小松川第一初中自2005年度开始，组织初二学生开展5天的工作现场体验活动，这在东京都内属于首例。宇佐美博子校长说：“孩子们所知道的职业少得让人吃惊。想做公务员的孩子，对公务员究竟做什么却一无所知。”于是，一年级的

时候，让孩子们从调查身边的职业开始，了解社会上有很多职业类型。接着，第二年要决定自己参加体验活动的工作单位，这时候就要先选择职业。从销售与服务、餐饮及食品、制作与生产、动物关联、能源、学校关联、医院及福利、公营与事务等大的分类中，学生们选出自己希望体验的职业，然后决定工作单位。学生们在体验活动结束后，不仅要给工作现场的



孩子们体验到了工作的辛苦和乐趣。
© Komatsugawa Daiichi Junior High School

人写感谢信，还要总结自己的体会和感想，再加上被训斥或受到感谢等小插曲，汇编成简报。

活动时间为什么是5天呢？宇佐美校长说：

“第1天是说明会；第2天是边听介绍边做旁观；第3天可以参加工作；第4天进行改善提高；第5天可以体会到成就感。”从上午9点到下午5点，在报社做了5天现场体验的三年级学生说，第1天一回家就睡着了，“切身体会到了工作的辛苦，但是非常开心。还有，平时在学校，老师经常说要打招呼、要遵守时间。通过这次现场体验，我终于明白了这些的重要性，以后老师不说我也会自觉地去。”此外，几乎所有学生都体会到：大人们是怀着对工作的自豪感而工作的。大家了解到工作的辛苦，但同时也认识到，正因为辛苦，当完成工作时才格外有充实感，实际感受到了“工作的乐趣”。宇佐美校长这样评价工作现场体验活动的效果：“刚开始的时候还担心，活动这么花时间，学习会不会受到影响。但是通过在现场体验活动，学生们认识到学习的重要性，上课比以前更认真了。同时，学校、学生和社区居民之间的联系加深，这也是非常有意义的。”



学生们在体验幼儿园老师的工作。
© Komatsugawa Daiichi Junior High School

为何职业教育受到关注？

1991年泡沫经济崩溃后，一直以来支撑日本经济的经营模式被重新审视，终身雇用制度逐渐瓦解，能力优先制、消减正式员工、增雇派遣员工等多种雇用形态开始被采用。而年轻人的劳动观念也逐渐多样化。随着人们追求的第一目标逐渐从高收入一边倒向个人兴趣及生活的丰富转变，跳槽的人不断增多。然而，全部录用应届毕业生的雇用习惯仍然根深蒂固，因此，如果没有较高的专业技能，一旦离开公司，将很难重新找到正式工作。其结果是无业青年^(注1)、自由职业者^(注2)不断增多。

自由职业者中包括只是因为不愿受到社会约束而选择了自由职业的人。而在无业青年当中，很多是不知道有各种工作及具体工作内容的人，也有人不知道自己适合或想做什么就茫然就职，没过多久就辞职，结果成了无业青年的一员。

出于上述理由，人们意识到必须客观地了解自己的个性、明白自己适合做什么、树立正确的劳动观念，合理地选择职业。因此，职业教育走进人们的视线，引起了社会的关注。

注1：源自 not in education, employment or training (NEET)。日本政府将无业青年定义为“不上学、没有配偶的单身者，平时没有可获得收入的工作，年龄在15岁以上、34岁以下”，估计目前已超过60万人。

注2：自由职业者是自由打零工族的简称，指那些非正式雇用，而是靠打零工维持生计的人。

雑学博士：いろいろな職業を日本語で言ってみよう！

下の1～4のグループの言葉の後ろに「家」「師」「官」などの語を足すと、職業を表す言葉になります。どの語を足すといいでしょうか。右の語から選んで（ ）に書いてください。

1	サッカー 野球 卓球	()	員 家 師 士 官 選手 人
2	看護 美容 調理	()	
3	法律 漫画 建築	()	
4	弁護 栄養 保育	()	

★解答・解説はひだまりウェブサイトに掲載しています。
<http://www.tjf.or.jp/hidamari/index.htm>

音楽か、英語か どちらもできる仕事を見つけよう！

しおり
詩織



大阪府立夕陽丘高校*

わたしの好きなもの

言葉：ありがとう（谢谢。用大阪方言的语调）、めっちゃ♪（非常。大阪方言）

作曲家：シューマン（舒曼）、ベートーヴェン（贝多芬）、バッハ（巴赫）

食べ物：フルーツ（水果）、特にメロン（甜瓜）、スイカ（西瓜）、桃（桃子）！
スパゲティ（意大利面）、特にたらこスパゲティ（咸鳕鱼子意大利面）とピザ（比萨饼）

わたしにとって、音楽と英語はどちらも、とても大切です。ピアノは4歳のときからずっと習っています。小学校4年生のときに、友だちといっしょに英会話学校に行くようになりました。英会話学校では、主に会話の練習をするのですが、それがとても楽しかったです。英語は、そのときからずっと勉強しています。『OC』のような、アメリカやオーストラリアなどの学生生活のドラマにも、たくさん影響を受けました。校則がなかったり、車で学校に行ったりと、自由な雰囲気にとってもあこがれます。そういうドラマに出ている人たちにとって英語は自分たちの言葉なので、英語を話すのは普通のことです。でも、自然に英語を話す様子がとてもかっこいいと思いました。こういうドラマを見ると、「わたしもこのドラマの世界に入りたい」と思います。

高校選択：音楽か、英語か

中学1年生になって、学校で英語を勉強するようになりました。でも、そのときの英語の授業はただ教科書を勉強するだけで、とてもつまらなく感じました。そして、学校の英語の授業がとても嫌いになってしまいました。わたしが英語の授業をまた好きになれたのは、2年生のときの英語の先生のおかげです。その先生は、教科書だけでなく、自分で作ったプリントを使いながら教えてくれました。また、実際に使える日常会話の表現なども教えてくれました。英語とスペイン語をとっても上手に話す先生で、わたしも、先生のように英語を話せるようになりたいと思いました。この英語の先生に出会って、英語の勉強が本当に好きになりました。

中学に入って部活動^(注1)を始めました。部活動とピアノを両方続けられるように、ほかの部より休みが多い水泳部を選びました。中学1年生のときには、ピアノと水泳部の活動をなんとか両立させていました。でも、放課後に英会話学校や塾にも通っていた

ので、毎日が本当に忙しかったです。そして、2年生になったばかりの春、とうとう限界がきました。水泳は夏に大会があるので、春から夏までの練習がいちばん大事です。でも、ピアノも夏にコンクールと発表会があります。このままでは両方とも中途半端になるし、体力的にもとてもきついと思いました。わたしにとって水泳は趣味ですが、音楽と英語はこれからずっと続けていきたい、自分にとってとても大切なものだと考えました。それで、自分で納得して、水泳部をやめました。

それから、英語を中心に勉強できる高校に進むか、それとも夕陽丘高校に進んで音楽を専攻するか、真剣に悩むようになりました。3年生になって、高校の入学試験の願書を出すときがきても、まだ決めることができませんでした。そのときの担任の先生は、生徒一人ひとりのことを愛情をもって考えてくれる人でした。わたしの進路についても、熱心に相談ののってくれました。あるとき、先生がわたしにこう言いました。「英語の勉強は、あとでやりたいと思ってもやれる。先生がもし詩織ちゃんだったら、夕陽丘高校を受けてみる」。たしかに、ピアノは一度やめてしまったら、あとでまたやりたいと思っても、もう取りもどせないと思いました。そこで、高校では音楽を専攻して、英語は自分で勉強しようと決めました。

音楽を専攻して

夕陽丘高校の音楽科では、専攻のピアノや副専攻の声乐のほ



学校のピアノのレッスン。週に1回、個人レッスンがある。 ©Yoshizato Hiroko

か、音楽理論や音楽史など、音楽についていろいろなことを専門的に勉強します。演奏会の機会もたくさんあるし、ウィーンでの音楽研修プログラムなどもあります。ピアノなどのレッスンでは、曲の細かいところまで深く理解して表現することが求められます。例えば、ペダルの踏み方では、自分が表現したいことによって、ペダルの調節のしかたがいろいろあるということを学びました。先生にはいつも、「あなたはどうかを表現したいと思って演奏しているか」と聞かれます。高校に入る前もピアノは一生懸命やっていたつもりです。でも、今思うと、前は何も考えないで演奏していたのかもしれませんが。高校で音楽を専攻して、「音楽ってこんなに深いものなんだ」と知りました。今は、音楽はおもしろい、もっと勉強したいと思っています。

音楽の仲間たち

音楽科で出会ったクラスメートたちは、わたしにとってとても大切な存在です。あるとき、ピアノのテスト中に、曲の途中で演奏できなくなったことがあります。コンクールの直前だったのですが、そのせいで、人前でピアノを弾くのが怖くなってしまいました。そんなわたしの気持ちがわかったのか、クラスメートたちが、「わたしたちの前でちょっとピアノを弾いてみる？」と声をかけてくれました。そこで、放課後、みんなの前で弾いてみたら、自分の気持ちがとても落ち着きました。そして、無事にコンクールで演奏することができました。こういうところが、やっぱり音楽の仲間なんだと思います。中学までのクラスメートはいっしょにいて楽しい存在でしたが、高校のクラスメートたちは、音楽についてわかり合える、お互いを高め合うように励まし合える存在です。みんながすごくがんばっているのがわかるから、わたしもがんばろうと思えます。

夕陽丘高校で国際交流も体験!

入学前は知らなかったのですが、夕陽丘高校は英語教育や国際交流にも熱心な学校でした。いろいろな国から短期や長期の留学生が来ます。2年生のときは国際交流委員会の幹部になって、留学生の歓送迎会の企画や運営などもしました。また、

同じ2年生の夏には、学校のニュージーランド英語研修に参加しました。わたしは、高校に入る前にも、英会話学校のオーストラリア研修など、海外研修には何回か参加したことがありました。だから、この研修では、「初めて海外研修に参加するほかの人たちと同じ気持ちではだめ。英語を積極的にたくさんしゃべろう!」と思いました。ニュージーランドの受け入れ校の授業は、夕陽丘高校の生徒のための特別授業で

した。わたしは先生たちにお願いで、研修中にわたしのバディ^(注2)になった子の普通の授業に参加させてもらいました。わたしのバディになった子は、学校代表もやっているような忙しい子でした。だからなのか、わたしとの交流にはあまり興味がないのかなと感じることもありました。最初は、その子が何を言っているのかなかなかわからなくて、すぐに仲良くなることができませんでした。その子と友だちが話しているのを見て、いっしょに話したいなあと思っても、あまり話せなくて辛くなりました。そして、自分もつと英語を話せたら、もっとこの子と仲良くなれるのにと思いました。今でもその子の写真を見ると、次にこの子と会うときは英語でたくさん話せるように英語の勉強をがんばろうと思います。でも、ほかにすごく仲良くなった女の子がいて、その子とはずっとメールや手紙のやりとりをしています。演奏会の前に、その子に「すごく緊張する」と手紙を書くと、「自信をもって。強い気持ちでがんばって」と励ましてくれます。日本の友だちも同じように励ましてくれますが、海外の子から言われると、特別につながっているなあという気がして、すごく勇気をもらえます。ニュージーランドで出会った友だちやそこで過ごした時間のことは、今でも毎日のように思い出します。わたしにとって、とても大切な時間だったと思います。

音楽も英語も生かせる仕事がしたい!

高校を選ぶときには、音楽をとるか英語をとるかとても迷いました。でも、夕陽丘高校に入って、結果的には音楽も英語もますます好きになることができました。将来は、わたしにとって大切な音楽と大好きな英語、そして教えることをいっしょにできる仕事がいいと思います。教える仕事に興味をもったのは、中学2年のときの英語の先生と中学3年のときの担任の先生の影響が大きいです。この2人の先生に出会って、自分の人生は大きく変わりました。わたしも、生徒にいい影響を与えられるような先生になりたいです。自分の将来のために、高校を卒業したら教育大学に進みたいと考えています。

*本人の希望により、保護者の方と学校の許可を得て、学校名を記載しました。
注1、注2は中文訳を参照してください。



ニュージーランドの研修旅行に持っていった手作りの自己紹介ノート。家族や学校生活、日本のこと、自分がこれまでに行った国のことなどを写真つきで紹介している。

选择音乐? 还是选择英语? 希望能够找到两全其美的工作! 诗织 (Shirori)

音乐和英语, 对于我来说两者都很重要。我从4岁开始学习钢琴; 上小学4年级时又开始学习英语。当时是朋友约我一起去上的英语会话学校。因为那是一所注重会话的学校, 所以去那里学习英语的日子很快乐。还有像美国的《The O.C.》以及澳大利亚等英语国家的校园电视剧也给了我很大的影响。我非常憧憬电视剧里的那种没有校规的约束、可以开车去学校的自由开放的校园气氛。尽管对于剧中人来说英语是母语, 但他们轻松、流利地讲英语时的样子我觉得非常帅。总之, 看了电视剧不由得生出“我也想走进这样的世界”的想法。

选择高中时的迷惑: 音乐? 还是英语?

初中一年级时, 我开始在学校上英语课, 但学校的英语课让我非常讨厌。因为学校的英语课只教授课本上的内容, 我觉得很枯燥乏味。多亏了上初二时的英语老师, 使我又重新开始喜欢上英语课了。这位老师上课时不仅仅教授课本里的内容, 还使用自编的讲义讲授实际生活中使用的会话表达方式等。老师能讲一口流利的英语和西班牙语, 那时, 我非常向往能够像老师一样讲一口流利的英语。自从遇到这位英语老师之后, 我才真正开始喜欢英语。

上初中以后, 我开始参加学校的俱乐部活动^(注1)。为了给练习钢琴留出更多的时间, 我选择了活动时间最少的游泳俱乐部。初中一年级时, 我还能勉强地兼顾钢琴练习和游泳俱乐部活动, 但放学后还要去英语会话学校及补习班, 实在把我忙坏了。升入二年级的那年春天, 我终于坚持不住了。因为夏天有游泳比赛, 所以从春天到夏天的练习最为重要。但是, 夏天同时有钢琴大赛和演奏会……如此下去, 我的游泳和钢琴都无法全力以赴, 我的确感到力不从心。我想, 游泳是自己的兴趣爱好, 将来希望发展的是音乐和英语。想通了以后, 我退出了游泳俱乐部。

从那时起, 我开始认真地考虑到底是进英语师资力量强的高中呢? 还是进夕阳丘高中专门学习音乐呢? 为此我烦恼了好长一段时间。直到三年级要交高中入学考试的志愿书时我仍然没有做出最后决定。当时的班主任是一位对学生充满爱心的人, 对我将来的发展方向老师非常亲切地帮我参谋。老师的一句话让我下了决心: “英语么, 今后想学的时候都可以学。如果换了老师的话, 老师会去考夕阳丘高中。”仔细想想, 如果现在放弃钢琴的话, 今后如果再想捡起来就困难了。于是, 我决定进高中专门学习音乐, 然后自学英语。

专攻音乐

在夕阳丘高中的音乐课程中, 我以钢琴为主, 兼学声乐、音乐理论和音乐史等与音乐相关的各门知识。学校有许多参加演奏会的机会, 还设有赴维也纳进修音乐的学习项目。在钢琴等演奏技巧课程中, 要求我们深入理解曲子的最细微部分进行弹奏和表演。例如: 仅是踏板的踏法就有很深的学问, 根据想要表达内容的不同会有许许多多的调节方法。老师经常问我: “你演奏的曲子是想要向听众传达一种什么样的情感呢?” 上高中之前我也是一直在拼命地练习钢琴, 但现在想起来, 那时我什么都没有想, 只是一味地弹。在高中学习音乐专业之后, 我才发现“原来音乐是一门很深的学问。”我开始真正地感到音乐



音乐科的同学们。

如此有趣, 并下决心要多学一些。

通过音乐结识的伙伴

在音乐科结识的同学们对我来说是非常重要的。在一次钢琴考试中, 弹了一半, 我突然弹不下去了。由于这个原因, 直到钢琴比赛的前几天我仍然害怕在众人面前演奏。大概是同学们察觉到了我的这种心态, 他们主动对我说: “要不先在我们面前弹弹?” 放学后, 我在大家面前演奏了钢琴曲目, 自己的紧张情绪放松了, 心里也踏实多了, 并顺利地完成了钢琴比赛。有了这次经历, 我才意识到音乐伙伴的重要。初中时候的朋友们一起玩耍, 他们对我来说是不可或缺的快乐源泉, 然而, 和高中同学交往, 我们能够一起探讨音乐, 彼此是并肩奋斗、共同提高的动力源泉。正因为我明白大家都在拼命学习, 所以我也要努力奋斗。

在夕阳丘高中还能参加国际交流!

幸运的是, 我所在的夕阳丘高中还是一所热衷于英语教育和国际交流的学校。这一点入学之前我并不知道。每年有许多来自不同国家的短期、长期留学生到我校学习。高二时, 我成了国际交流委员会的骨干, 负责留学生欢迎、欢送会的策划和运营工作。也是上高二的那年夏天, 我参加了学校举办的赴新西兰的英语进修活动。进入高中之前, 我曾多次参加过英语会话学校等举办的赴澳大利亚等地的海外进修活动, 所以在这次进修活动前, 我就想: “我不能和其他第一次参加海外进修活动的人一样要求自己, 我应该更积极主动地多讲英语!” 尽管新西兰当地的接待学校专门为夕阳丘高中的学生开设了特别课程, 但我还是向老师们提出申请, 希望参加接待学校与我搭档^(注2)的学生的课程。坦白地说, 与我搭档的学生担任学生代表, 平时非常忙, 我觉得他似乎没有很大兴趣与我交流。

我常常听不清我搭档的发音, 关系怎么也亲密不起来。看到他和朋友们聊天时我也好想和他们自由地谈天说地, 但是我的英语水平有限说不了几句话, 这让我觉得很痛苦。我想如果我多说几句英语的话, 我们的关系可能会更好一些。即使是现在, 每当我看到这位同学的照片时, 我就会告诫自己: 为了下次见面时能多说上几句话, 我一定要加倍努力! 当然, 通过这次进修也结识了关系非常好的朋友, 我一直和这个女孩通信, 保持联系。演奏会之前我写信给她: “我紧张得要命。”她就鼓励我说: “要有信心, 不要畏惧, 加油!” 虽然日本的朋友们也常常这样鼓励我, 但是受到来自海外朋友的鼓励, 我会感觉有一种特殊的连带感, 勇气也就顿时增加了许多。与在新西兰结识的朋友们一起度过的美好时光, 至今依然每每在我的脑海里浮现。对于我来说, 那是一次极其重要的人生经历。

我想从事能够同时发挥音乐和英语特长的工作!

选择高中的时候, 究竟是选择音乐还是英语让我着实迷茫了一阵, 但是进入夕阳丘高中学习以来, 无论是音乐还是英语更加让我着迷, 以至于更难取舍了。将来, 我希望从事一种能够将我最喜欢的音乐和英语与传授知识结合在一起的工作。对教育工作感兴趣是受了初二的英语老师和初三班主任的很大影响。我认为与这两位老师相遇, 改变了我的人生。我也想成为一名能影响学生向好的方向发展的优秀教师。为了自己今后的发展, 我打算在高中毕业后, 进师范大学继续深造。(本文为《人物采访》的中文版)

注1: 在日本, 很多中学设有放学后自由参加的课外活动, 被称为俱乐部活动。设有体育运动、文化、科学等各种各样的俱乐部。每个俱乐部都规定学生们练习、活动的日期, 一般情况下都是放学后练习2、3个小时。

注2: 新西兰接待学校的学生, 与夕阳丘高中的学生们组成一对一的搭档, 一起参观教室, 一起吃饭, 放学后一起出门消遣等。进修生学习的课程基本上是接待学校为非母语学生开设的英语课程。